

河川緑地公園事業の一環として整備された大曲ゴルフ場。企画設計も市民とゴルフ愛好者で立案し、市が整備を行い、管理は第三セクターを創設し委託。



大曲市は、古くから羽州街道沿いの宿場町として発達したところで、旧藩時代には米の積出し港として栄えた河

港であり、毎年六月の鹿島流しと八月の花火大会は全国的にも有名である。雄物川河川緑地は、昭和五十三年に都

データボード③③

- ① 秋田県大曲市花園町1-1
- ② 大曲市役所 ☎0187-63-1111
- ③ 27ha (9ホール)
- ④ 各種広場、各種競技場、ゴルフ場
- ⑤ 市民歩くスキー、全国花火競技大会

とくに毎月一回の「市民開放デー」は、多くの市民にレクリエーションの場を提供するものとして、大変喜ばれている。

市計画決定された総面積一八九ヘクタールの運動公園で、現在までに、ゴルフ場、野球場、自由広場、テニスコート、陸上競技場、ゲートボール広場等が開設されている。なかでも、ゴルフ場は、設計・企画を、大曲市の技術者と市民ゴルフ愛好者だけによったものであり、この運営には、大曲市、ゴルフ愛好者、一般市民が出資した第三セクター「大曲スポーツセンター」が当たっている。また、河川緑地全体の管理運営については、市が設立した河川緑地管理協会が行っている。